

デイミアン・チャゼル

Damien Chazelle

生年月日 1985/01/19

出身地 アメリカ／ロードアイランド州プロヴィデンス

関連人物 オリヴィア・ハミルトン（妻）

【バイオグラフィ】

△幼少から映画を作ることを夢見ていたが、高校時代はミュージシャンを志し、ジャズドラマーとして厳しい指導を受ける。これがのちに一躍彼の名を知らしめることとなる「セッション」の制作のベースとなった。ハーバード大学ではかつて幼い頃に夢見た映画製作の道へ進むため、本格的に取り組み始める。2009年、初めて手掛けた「Guy and Madeline on a Park Bench（原題）」を各映画祭に出品。ゴッサム賞にノミネートされるなど、まずまずの評価を獲得する。13年、「セッション」の基となった短編「Whiplash（原題）」を制作。サンダンス映画祭での受賞をきっかけに「セッション」を完成させ、アカデミー賞ほか多くの映画賞で大絶賛を浴びる。16年のミュージカル作品「ラ・ラ・ランド」は前哨戦から賞レースの中心となり、オスカー最多ノミネートを獲得、初の監督賞に輝いた。若くしてその実力を証明するも一層の活躍が期待される。

【フィルモグラフィ】

バビロン（2022）	監督, 脚本
ジ・エディ（2020）	製作総指揮
ファースト・マン（2018）	監督, 製作
フリードキン・アンカット（2018）	出演
ラ・ラ・ランド（2016）	監督, 脚本
10 クローバーフィールド・レーン（2016）	脚本
セッション（2014）	監督, 脚本
グランドピアノ 狙われた黒鍵（2013）	脚本
ラスト・エクソシズム2 悪魔の寵愛（2013）	原案, 脚本